

Microsoft365/Office365 ExchangeOnlineへの接続

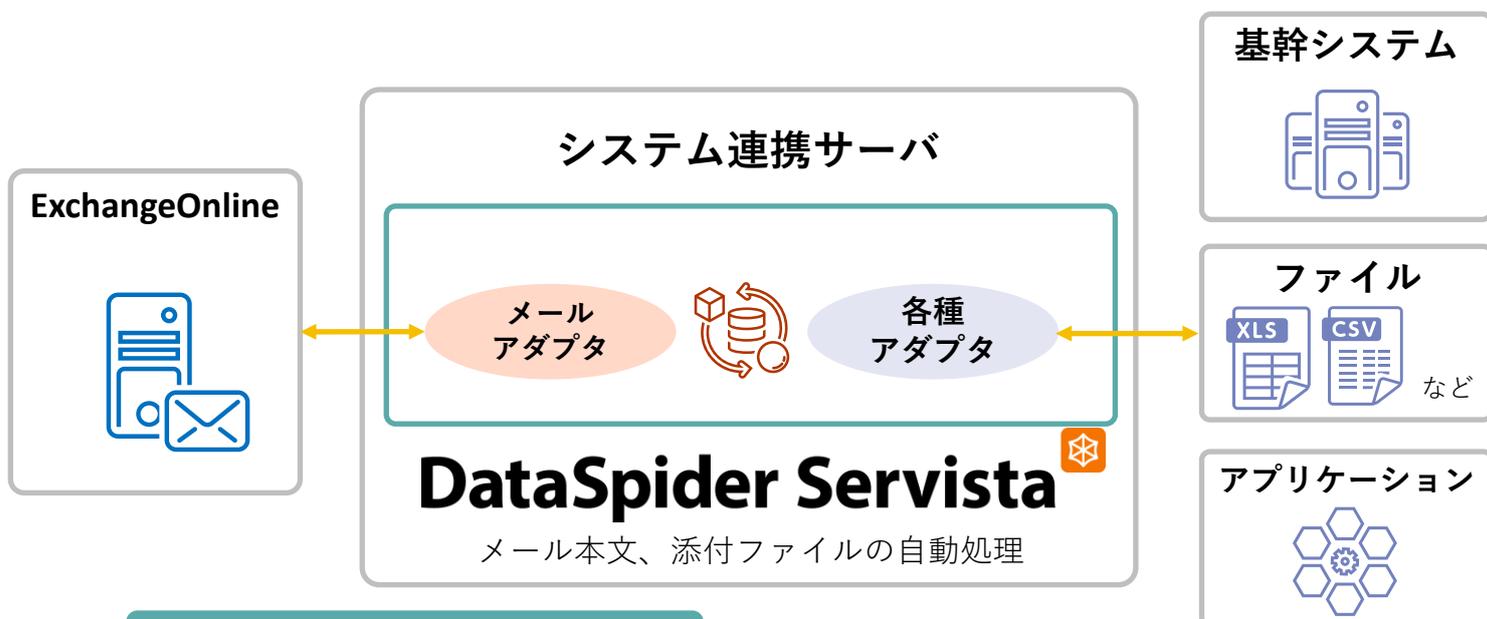
～DataSpider Servistaを使った連携ソリューション～

最近のDX（デジタルトランスフォーメーション）への取り組みとして、メールサーバをクラウドに移行したりなど、みなさまは日々業務改善に取り組まれていることと思います。

ただ、その取り組みの中でメールサーバをクラウドに移行することによって、社内のメールサーバがなくなり、少なからずお悩みもあることでしょう。

そこで、今回、弊社のDataSpiderServistaがMicrosoft社ExchangeOnlineとネイティブに接続する方法をご紹介します。

Microsoft社ExchangeOnline連携



DataSpider Servistaの活用ポイント！

- ネイティブ連携
ExchangeOnlineに直接接続
- DataSpider Servistaの「つなぐ」はノンプログラミング
- メールの添付ファイルも取り外し可能
メール本文の読取も、添付ファイルの取外しも可能
- 例えば 受発注システムで納期回答や納品書などの送付で活用できます

ExchangeOnlineの設定（参考）

お使いの環境、設定により多少異なるかとは思いますが、設定の一例となります。

アカウント デバイス ライセンスとアプリ **メール** OneDrive

メールボックス アクセス許可
読み取りおよび管理アクセス許可 (0)
メールボックス所有者として送信するアクセス許可 (0)
代理人として送信するアクセス許可 (0)

メール アプリ
このアカウントには許可されています
メール アプリを管理する

グローバル アドレス一覧に表示する
はい
グローバル アドレス一覧の表示設定を管理する

メールの転送
なし
メールの転送を管理する

自動応答
オフ
自動応答を管理する

その他の処理
Exchange のプロパティの編集

メール アプリを管理する

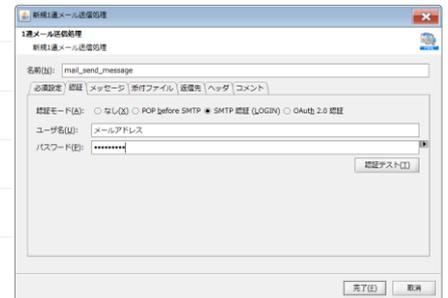
セゾン太郎が Microsoft 365 のメールにアクセスできるアプリを選びます。

- Outlook on the web
- Outlook デスクトップ (IMAP)
- Exchange Web サービス
- モバイル (Exchange ActiveSync)
- IMAP
- POP
- 認証済み SMTP

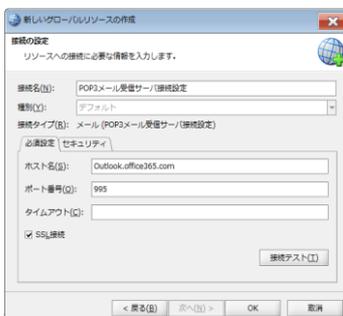
DataSpiderServistaの設定例

POP3、IMAP4、SMTPともに以下の設定でExchangeOnlineとの接続が可能となります。

プロトコル	サーバー名	ポート	暗号化方法
POP3	Outlook.office365.com	995	SSL/TLS
IMAP4	Outlook.office365.com	993	SSL/TLS
SMTP	Smtp.office365.com	587	STARTTLS



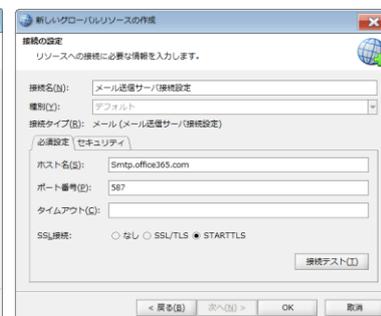
SMTP (ツールパレット)



POP3(グローバルリソース)



IMAP4(グローバルリソース)



SMTP (グローバルリソース)

※2020年12月現在 (DataSpiderServista Ver4.2SP7の場合)

当チラシに記載されているMicrosoft365、Office365、ExchangeOnlineはMicrosoft社の登録商標です。本文中では「™」、「®」は明記していません。

お問い合わせ

株式会社 セゾン情報システムズ

HULFT URL www.hulft.com e-mail info@hulft.com

このチラシの記載内容は、2020年11月現在のものです。本チラシの記載内容は予告なく変更することがあります